

# 蓄 - つぼみ -



2023.6.22

## ◆教育実習生からのメッセージ◆

5月26日(金)より皆さんの先輩にあたる教育実習の先生が7名本校で実習をしております。今回の進路室通信では、そんな先輩方に3つの質問に答えてもらいました。ぜひ自分自身の進路を考える上での参考にしてみてください。

質問内容は以下の通りです。

- Q1、今、大学で勉強する分野を決定するきっかけはなんでしたか？また、進学してそれを勉強しようと決めた時期など教えてください。
- Q2、大学に通ってみての感想を教えてください。
- Q3、これから進路実現を目指していく市柏生に向けてアドバイスをどうぞ!!

西田 智哉先生（国語）

- Q1、国語教員になるために決定しました。3年の夏休み後あたりに決めました。
- Q2、大学は良くも悪くも自分次第ということを感じました。何をすることも自分軸で決められるので、何を楽しいとするのか、人それぞれ違う楽しみ方があるなど感じています。授業の取り方、サークル、ボランティア活動やアルバイト、インターンシップなど、今までより他のことに当てられる時間がかかり増えます。そこで何をすることが大学4年間で重要だと感じました。
- Q3、進路を決定するのは自分自身です。その選択に後悔がないよう深く、真剣に考えてほしいです。

藤本 滉先生（国語）

- Q1、中学生の頃から、先生になりたいと思っていたので、教育学部のある大学に進学しました。
- Q2、大学は、想像以上に自由な場です。単位や授業への出席など、全部自分で考えて行動することが求められます。しかし、自分が興味を持った科目をひたすらに学べるという楽しい場でもあります。
- Q3、進路は、できる限り早めに考えておくことが大切だと思います。自分が将来やりたいこと、なりたいものを見つけ、実現のために必要な資格等を調べておくといいと思います。

田中 亮吾先生（数学）

- Q1、2年の終わりに数学の教員を目指そうと思い決定しました。
- Q2、大学数学の内容がとても難しいので高校数学をもっと学んでおけばよかったなと思います。
- Q3、これからの進路は、将来つく仕事に直結する部分もあるので、まずやりたい仕事を見つけること、そしてそれを実現できる進路を選ぶことが大事だと思います。

鏑木 爽世先生（音楽）

- Q1、小学生の頃から音楽を頑張ってきて、さらに学びを深めたいと思い、音大に進学しようと決めました。また、幼い頃からクラシックバレエを習っていた経験があり、オーケストラやバレエ音楽に興味があったことも進学するきっかけになりました。
- Q2、私の通っている大学では、オーケストラやウィンド、室内楽など、選抜されたメンバーで学ぶことができ、より高みを目指せる環境が整っています。忙しいですが、とても充実した日々を過ごせています。
- Q3、あっという間に学生生活は終わってしまうので、1日1日を大切に、やりたいことは何でもやってみるといいと思います。楽しく頑張ってください!!

小池 愛梨先生（家庭）

- Q1、1年生の時に受けた家庭科の授業で面白さを感じたこと、中国・オーストラリア・アメリカでの食生活を体験して食に興味をもったことが、きっかけです。進学して勉強しようと思った時期は、高校1年生の終わり～高校2年生夏くらいです。高校2年生の夏には志望大学を選んでいました。
- Q2、とにかく面白いです。自分が興味を持っている内容をより専門的に学ぶところなので、高校では学ぶことができないようなことがたくさんあります。私は食物学科なため、食に関する授業が多く、調理実習では80～150食程の大量調理などをしたり、栄養や給食、身体構造などについて学んだりしています。ただ、興味のないところに進んでしまえば勉強が辛くなると思います。大学生になると個人の作業はもちろんですが、グループワークが多いため、手際良く効率良く責任分担しながら進めていくことが求められます。大変なことも多いですが、その分達成感も大きいです。また、私の学校はエスカレーターがついていたり、1人1個ずつ個人ロッカーがあったり、学食が美味しかったりするので、設備が整っていると思います。学校それぞれに特色があるので、気になる学校同士で比較してみるのがオススメです。
- Q3、私は大学進学志望だったので、その人向けのアドバイスになってしまいますが、気になる大学とはとにかくオープンキャンパスに行った方が絶対にいいです。学校までの距離、時間、交通手段、駅から学校までは近いのか、学校内は綺麗なのか、設備が整っているのか、自分の学びたいことができるのかなど、実際に行ってみなければわからないことは多いです。パンフレットやホームページにも載っていることはありますが、自分の目で確かめることが1番進路選択の上で役に立ちます。特に、その大学に通っている人から話を聞くのがオススメです。オープンキャンパスに行くと、先生や在學生に質問できるコーナーがあります。そこで事前に気になることをメモしておいて聞くととても良いです。実際に通っている人からの話は、受験の際に私はとても役立ちました。受験対策の勉強をすることもとても大切ですが、ぜひ気になっている大学には一度でいいので行って見て、大学の様子を見てみてください。みなさんが希望進路を実現できるよう応援しています！

根岸 蓮先生（保健体育）

- Q1、保健体育科と柔道整復師の両方を取れる大学と知って、選択した。決めた時期は高校3年生の夏です。
- Q2、大学は少し駅から離れていて、交通の便が不便ですが、学んでいる内容としては自分が学びたかった内容だったので良かったと感じています。
- Q3、進路を早く決めて、将来に向けての勉強を考えて学びを深め、頑張りたいです！

吉田 大裕先生（保健体育）

- Q1、2つあります。1つ目はスポーツを学んで、今挑戦している競技に活かしたいと思いました。2つ目は夢である中高保体の教員免許を取得できる所です。
- Q2、自分が学んでいる、スポーツにも細かく様々な分野が存在し、スポーツマネジメント、スポーツ栄養学、などを学んでいます。大学は学びたい授業を自分で選択出来るので、興味をもって授業に臨む事が出来ます。
- Q3、高校生活は一度しか無く、終わりが来ます。なので、今を全力で高校での仲間との時間を大切に過ごしてください！

以上7名の教育実習の先生方からのメッセージでした。7名の先生方から共通して言えることは、**自分自身の夢や学びたいことをしっかり持って、進学をしている**ということです。今回の先生方からのメッセージを参考に自分自身の進路についてよく調べ、よく見て、よく考えて決めてもらいと思います。決定後は進路実現に向けて努力するのみです。がんばれ！！市柏生！！